

弥栄地区地域づくり計画書

皆でつくろう！さらに元気な弥栄

～全員でさらにサポート・元気な弥栄～

弥栄地区まちづくり協議会

目 次

1. はじめに	2
2. 弥栄地区の概要と現状	3
3. 弥栄地区行政区ごとの世帯数及び人口	3
4. 弥栄の年代別人口	4
5. 人口と世帯の推移	5
6. 弥栄幼稚園・小学校・中学校児童生徒数の推移	5
7. 弥栄地区の課題	6
(1) 弥栄地域づくりアンケート		
(2) アンケートから見える弥栄の課題		
8. 弥栄地区地域づくり計画	7
(1) 弥栄地区地域づくりスローガン		
(2) 地域づくり計画推進の流れ		
(3) 分野別事業計画	8
① コミュニティ	... 8	
② 安心・安全	... 9	
③ 福祉	... 10	
④ 生活	... 11	
⑤ 地域資源	... 12	
⑥ 農業・産業	... 13	
(4) 短期間で出来る事業（抜粋）	14
※ 資料		
規約	16~18
別表	19
経過報告	20

1. はじめに

弥栄地区まちづくり協議会では、地域の様々な課題に向き合い、解決に向け地域住民自ら考えて、住みよい弥栄にするために弥栄地区地域づくり計画を策定しました。

地域や行政を取り巻く環境は、価値観の多様化、少子高齢社会の進行による福祉問題、多様な担い手不足など、様々な課題を抱え大きく変化し、今までどおりの行政主体の画一的発想による地域づくりは限界にきています。

これまで公共サービスは専ら行政が担うものとし「サービスを受けることができて当たり前」と、とらえられてきましたが、人口減少に伴い税収分の減少が今まで受けてきた公共サービスの減少を意味しています。

サービスが減少した分、地域の課題は地域をよく知る市民が自分たちで考え、地域の特性に応じて主体的に自ら取組み、地域と行政が役割分担をし、地域協働型の地域づくりを推進していくものです。

この地域づくり計画は、弥栄地区内の皆様から頂いたアンケート調査を参考に、各区、各種団体から選出された策定委員の方々と協議を重ねるなど、弥栄地区の課題解決の方向を整理し、地域住民皆様の声を基につくられた地域づくり計画書です。

弥栄地区まちづくり協議会では、地域課題の解決に向け、協働で地域づくり事業を推進、実現していくために地域づくりスローガンを柱に進めていくことを目的とします。

2. 弥栄地区の概要と現状

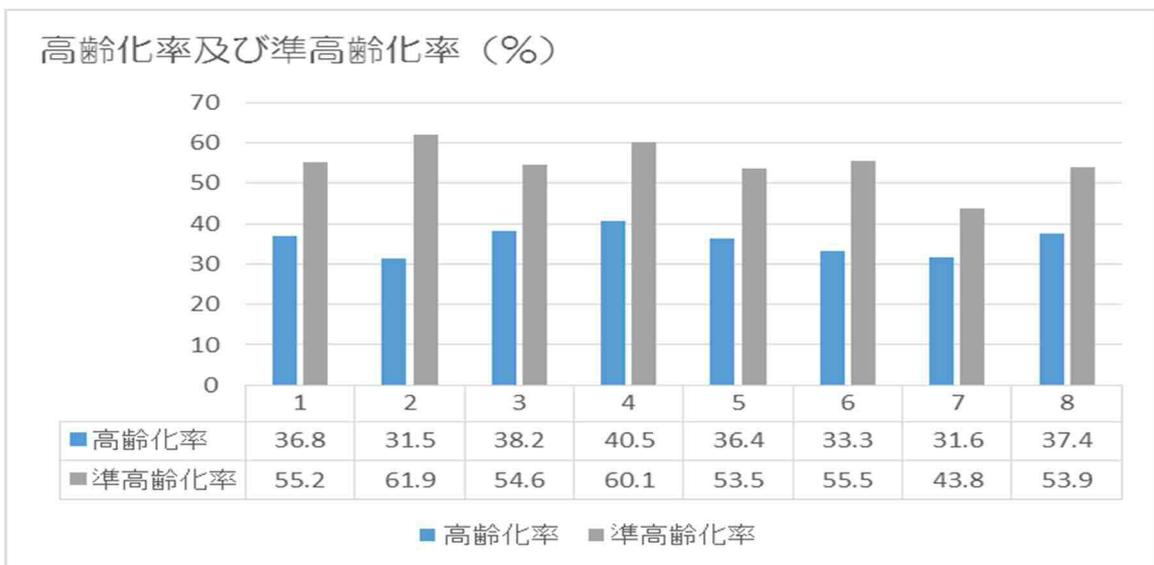
弥栄地区は、一関市のほぼ中央に位置し、地域の東側に北上川が流れ、温暖で降雪量も少なく住みやすいところです。

20km²弱の土地は8つの行政区から成り、現在 378世帯 1,115 人の人達が暮らしています。

昭和30年1月の二次合併により、巖美村、萩荘村、舞川村と共に一関市になり、平成17年9月には周辺の7市町村が合併し一関市となり、平成23年9月に藤沢町が合併し現在の一関市になっています。

3. 弥栄地区行政区ごとの世帯数及び人口

行政区	世帯	平成28年3月現在の人口			年代別内訳		
		男性	女性	全体	14歳以下	15~64歳	65歳以上
1区	40	60	54	114	7	65	42
2区	31	41	51	92	6	57	29
3区	42	70	58	128	14	65	49
4区	50	73	75	148	7	81	60
5区	75	104	107	211	28	106	77
6区	51	73	71	144	12	84	48
7区	41	73	66	139	27	68	44
8区	48	70	69	139	17	70	52
合計	378	564	551	1,115	118	596	401



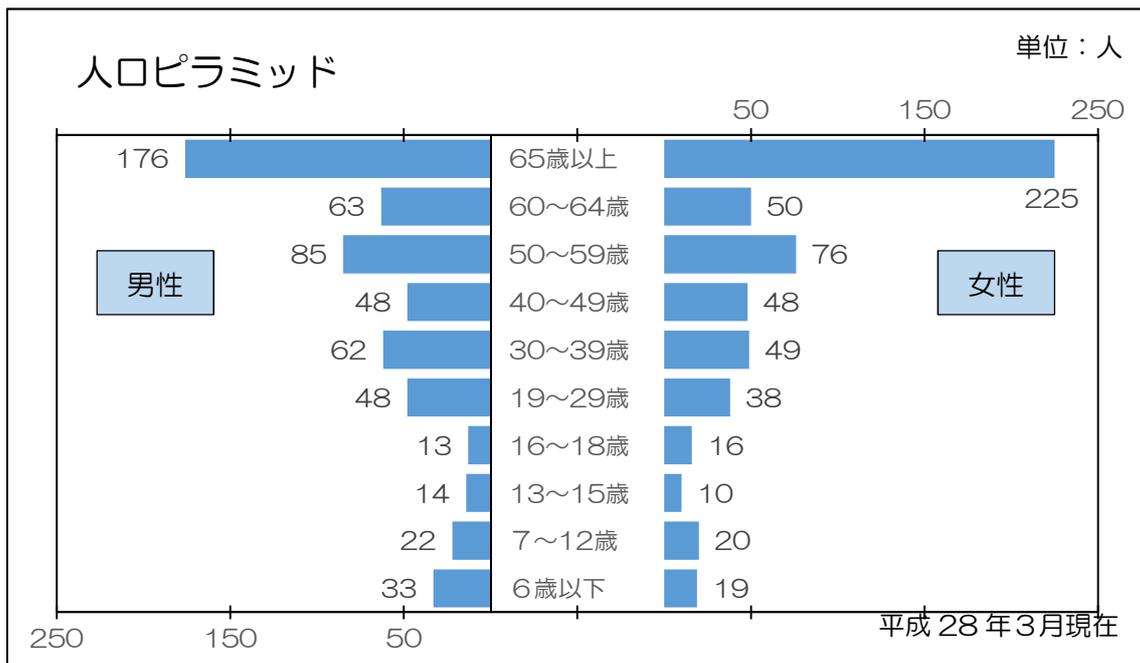
高齢化率は65歳以上 準高齢化率は55歳以上で計算しています。

4. 弥栄の年代別人口

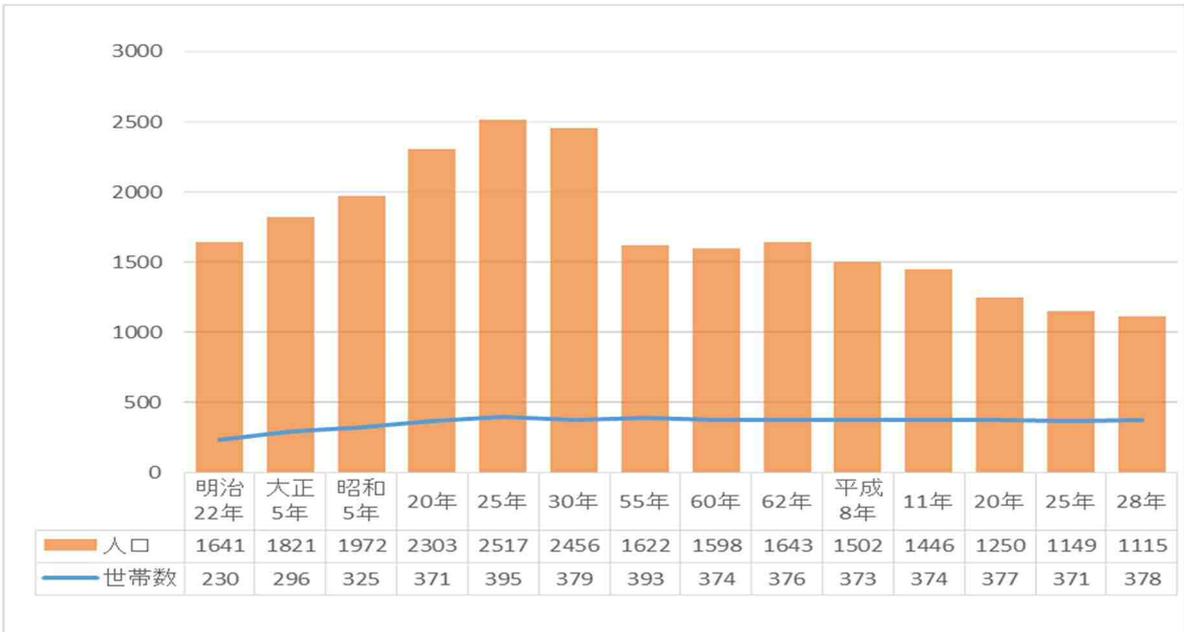
行政区	平成28年3月現在										合計
	就学前 0~6	小学生 7~12	中学生 13~15	高校生 16~18	及び年代別人口						
					19~29	30代	40代	50代	60~64	65~	
1区	2	2	3	6	8	13	9	19	10	42	114
2区	2	2	2	3	4	6	11	16	17	29	92
3区	7	5	2	5	11	12	11	17	9	49	128
4区	3	2	2	3	13	17	7	22	19	60	148
5区	10	12	6	3	17	18	20	25	23	77	211
6区	7	4	1	4	9	17	13	26	15	48	144
7区	11	9	7	4	8	18	14	16	8	44	139
8区	10	6	1	1	16	10	11	20	12	52	139
合計	52	42	24	29	86	111	96	161	113	401	1,115

地域の人口は昭和30年代の2,500人程度から減り続け平成20年ころには1,200人と半減し、平成28年4月現在では378世帯、1,115人と、更に減少傾向にあります。一関地域全体的にも同様ではありますが、過疎化が目立ち、人口減少と高齢化の影響は大きく、福祉や生活に大きな影響を与え、地域行事の衰退や各種団体の組織構成、運営にも困難になっています。

若年層の減少は著しく、地域行事の魅力を知るきっかけも少なく、継承さえも困難となっています。



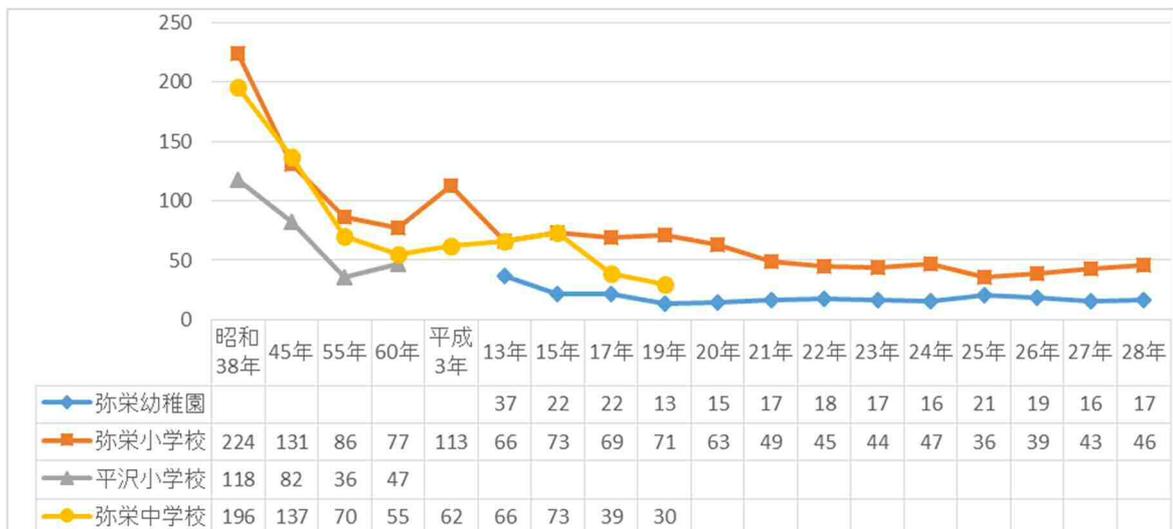
5. 人口と世帯の推移



6. 弥栄幼稚園・小学校・中学校児童生徒数の推移

弥栄地内の教育環境施設は現在幼稚園と小学校があります。

平成2年4月に旧弥栄小学校と旧平沢小学校が統合、一関市立弥栄小学校として創立しました。
平成20年4月旧弥栄中学校と旧真滝中学校が統合、旧真滝中学校跡地に一関市立東中学校として創立しました。



これまでの24年間弥栄地区が運営してきた弥栄幼稚園が閉園となり、平成5年4月、一関市立弥栄幼稚園として創立しました。

7. 弥栄地区の課題

(1) 弥栄地域づくりアンケート

全世帯を対象に弥栄地区の地域づくり計画を策定するための基礎資料とするために平成28年8月、アンケートを実施しました。

弥栄地区全※331戸に配布、159戸から貴重なご意見をいただきました。

※（1軒に2世帯の同居の家庭や居住していない世帯があり、331戸に配布）

(2) アンケートから見える弥栄の課題

① コミュニティ

- ・若い世代が定着せず、地区行事等の参加率が低い。特に運動会などのスポーツ行事は毎回同じ人が参加、特に若者の参加が見られず、年代別では棄権する区も多い。
- ・同じ地区内でも顔がわからない等、他の地区とも交流が少なく繋がりも薄れてきた。
- ・未婚者が多く、晩婚化の傾向にある。

② 安心・安全

- ・防犯灯、外灯が少なく、地区内には堤も多いなど、危険な個所が多い。また、防災放送も聞こえにくいところもあり、改善が必要である。
- ・道路沿いにゴミが多く環境整備が必要。

③ 福祉

- ・高齢化が進み、独り暮らしや高齢世帯が増え、安否確認が必要である。
- ・子育て中の母親たちが安心して子供を預けられる学童保育の様な施設や遊べる場所が必要。

④ 生活

- ・コンビニやスーパーが近づくことなく、公共交通機関もバスしかなく、買い物が不便
- ・空き家が増加し放置すると治安が悪くなるのが心配。活用する方法を考えたい。

⑤ 地域資源

- ・地域の歴史、史跡、伝統行事など知られていないものが多いので継承が必要。
- ・自然、景観を生かす事業を考える。

⑥ 農業・産業

- ・一関市の中心地に位置しているにもかかわらず、働く場所と子供を預けられる場所がない、そのため若年層の流出につながり、農業の後継者不足になっている。さらには、耕作放棄地、休耕地が増加してきている。

8. 弥栄地区地域づくり計画

(1) 弥栄地区地域づくりスローガン

皆でつくろう！さらに元気な弥栄

～全員でさらにサポート・元気な弥栄～

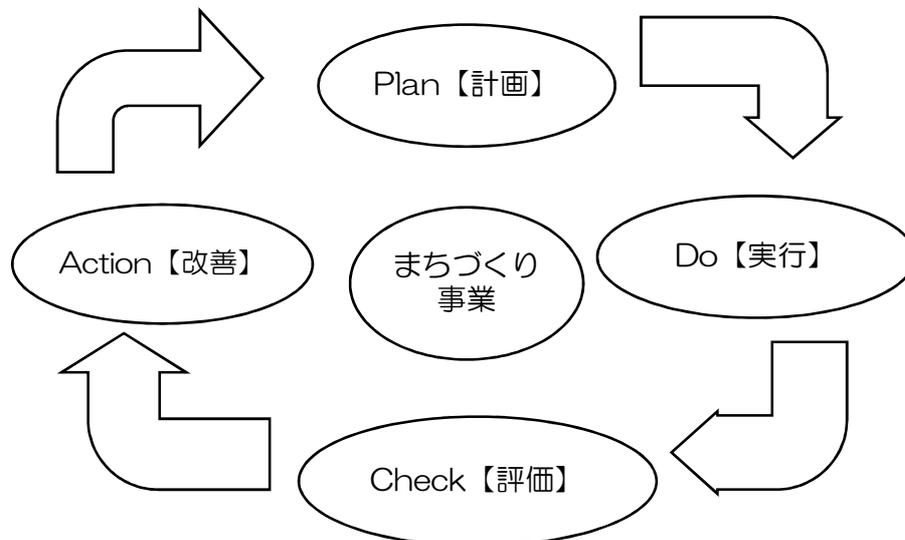
- | | |
|---------|---------------|
| ①コミュニティ | 地域のつながり強化“弥栄” |
| ②安心・安全 | いつでもホッと“弥栄” |
| ③福祉 | 皆でサポート“弥栄” |
| ④生活 | 皆でつくろう美観な“弥栄” |
| ⑤地域資源 | 伝え繋がる“弥栄” |
| ⑥農業・産業 | 起業する“弥栄” |

(2) 地域づくり計画推進の流れ

この弥栄地区地域づくり計画は、地域スローガンを基本理念に、弥栄地区まちづくり協議会の目的にもある、明るく豊かで住みよい弥栄の里をめざしています。

次ページ（8P）から記載の事業計画を進めるにあたっては、計画【Plan】地域の様々な課題の解決策を計画 実行【Do】計画の実行 評価【Check】事業の実行結果を評価 改善【Action】評価をもとに、継続、中止、手直しが必要か等全体の見直しを行い、次年度の事業計画の参考にします。

PDCA サイクル



(3) 分野別事業計画

① コミュニティ

課題	解決策	想定される実施主体
◆未婚独身者の増加 ・結婚相手がいない ・晩婚化	◇出会いの場をつくる ・婚活イベント開催 ・仲人の復活	地域
◆長男・長女という古い考え ・長男が嫌われる ・親との同居を嫌う ・奥さんが実家に入れない ・若者が自由に生活できない （高齢者が固い） ・人のことを干渉しすぎる	◇今が転換期、風習にとらわれることなく新しい発想・意見を取り入れる ◇高齢者も住みやすく、若者たちももっと残りたいと思える環境づくり	地域
◆運動会の集まりが悪い ・若者の顔がわからない ・年代別競技の選手不足	◇地区民運動会競技の見直し ◇若い世代の参加できる仕組みづくり ・競技種目をゲーム的レクリエーションに	体育協会 地域
◆他の部落と交流が少ない （弥栄と平沢） ・地域内でも交流が少ない	◇新しい考えや意見を取り入れ誰でも気軽に参加できる地域行事を開催する ・区の行事等に積極的に参加するように横（地区）縦（年代）へ情報発信幅拡大 ◇広い家の座敷を使って冠婚葬祭行事	地域 行政 まちづくり協議会
◆インフラの整備 ◆情報発信されていない	◇農産物などのネット販売 ◇弥栄まちづくり協議会のサイト立上げ ・アンケートの公表、意見の入力可能にする ◇通過点解消、ポケモンGOスポット設置 ◇弥栄の情報を収集し発信する弥栄情報局を開設しFM、YouTube、DVDなどに編集していく	行政 地域 企業
◆役員のなり手不足 ・一人に集中 ・引継ぐ人がない ・一人何役も掛け持ち ・団体の会議など若い年代は仕事で欠席が多い	◇役割分担 ・一人一役 ・各組織の活動内容を明確にする	各種団体 地域

② 安心・安全

課題	解決策	想定される実施主体
◆防犯灯、外灯が少ない	◇防犯灯、カーブミラーの整備 ◇増設の要望 ・資源回収でお金を集め設置する 区毎に回収 ※平沢では回収BOXを置いている	防犯協会 地域
◆防災放送聞こえにくい	・スピーカーを増設する ・光ケーブル、有線放送の整備 ・情報のやり取りをする	行政 企業
◆堤周辺が危険	・危険、立ち入り禁止の看板設置 ・ロープを張る	地域
◆高齢者の雪かき ・雪の日除雪車来るのが遅い	◇地域の協力支援システムをつくる ・門口に寄せられた雪は業者に除雪を依頼	地域 業者
◆道路の整備改修 ・緊急車両が入れない道路 ・平沢～中山へ抜ける道路が欲しい（南北ルート）	◇学校、各種団体と協議調整し優先順位を決め整備改修の要望する	行政 交通安全委員会
◆交差点が危険 ・歩道の整備 ・県道花泉線狭くて怖い	◇道路の改良を要望する ・◎国道284号線石法華～平沢 ・県道 旧JA前付近	
◆県道沿いにゴミが多い	◇地域住民みんなで協力し、春秋一斉清掃でゴミ拾いをする ・草刈りでごみを捨てにくくする	地域
◆災害時の対策	◇ハザードマップを作る ・災害・交通安全、熊の出没場所、ライフラインが止まっても飲み水の確保できる井戸なども記載する ・独り暮らし世帯・福祉・安全に活用 ・避難所の確認、見直しなど ・メールの一斉送信	区長会 地域 自主防災会 防犯協会 女性団体 PTA・消防団 老人クラブ 福祉活動協議会 民生委員
◆不審者対策	・防犯灯の整備 ・挨拶運動、声掛けをする	駐在所連絡協議会 防犯協会 地域

③ 福祉

課題	解決策	想定される実施主体
<p>◆子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 学童保育 子供達が安心して遊べる公園や、一時預かりしていただける環境 福祉に携わる人が働きやすい環境づくり 	<p>◇空き家等を活用し小規模保育園等にする</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の知識を伝える場にする 高齢者の方々に保育をお願いする 地域ぐるみで子育て支援の仕組み 子供達がのびのびできる環境の整備 就学前児童と高齢者サービスを一緒 夜間保育 <p>◇休日の幼稚園、小学校を活用して学童保育にする</p>	<p>PTA 行政 幼稚園・小学校 中学校 地域</p>
<p>◆高齢者世帯・独居世帯 老老介護世帯への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 通院診療 買い物 バスの便数が少ない バス停に行くのも大変 	<p>◇引きこもりにならないよう行事等で外出する機会を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> 安否確認お茶のみ訪問 高齢者、障がい者への理解 散歩中の近所見守り運動 ゴミ出し、買い物、外出支援（安否確認） デマンドタクシーの利用 	<p>老人クラブ 民生委員 保健推進委員 地域 行政 食生活改善グループ</p>
<p>◆老人関連施設がない</p> <ul style="list-style-type: none"> 日中誰もいない 年寄りのみ 	<p>◇散歩中の近所見守り運動</p> <ul style="list-style-type: none"> 安否確認お茶のみ訪問 高齢者の方々による子供たちの見守り 	
<p>◆給食サービス</p>	<p>◇食事の準備が大変な高齢者世帯に地域で支援の方法を検討する</p> <ul style="list-style-type: none"> 週2回程度1食でも弁当を提供できないか 	<p>地域 行政</p>
<p>◆長寿者番付</p>	<p>◇長寿者番付表を作りどこの家に高齢者がいるか把握</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の人材として役割を持たせる 	<p>老人クラブ</p>
<p>◆高齢者、障がい者への理解が低い</p> <ul style="list-style-type: none"> お茶飲みサロンへのメニューが大変 	<p>◇近くの障がい者施設に行事等への招待</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事等でふれあう機会をつくる 一緒に作業する（献立、料理、後片付け） 	<p>地域 民生委員 保健推進委員 食生活改善グループ</p>

④ 生活

課題	解決策	想定される実施主体
<p>◆交通手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許返上しても交通機関はバスのみ ・高齢者の通院 診療 <p>◆近くに店がない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車も来ない 	<p>◇みんなで支え合う仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物代行 ・買い物とりまとめ 買出し 外出支援 ・買い物リストを出す→J A、コンビニ、生協など配達してもらう（宅配業者、川崎支所でも試行しているらしい） 	<p>地域 行政 業者</p>
<p>◆地域の草刈り</p>	<p>◇幼稚園の奉仕作業で草刈りデビュー</p> <p>◇山羊で草刈り</p>	<p>P T A 地域</p>
<p>◆空き家活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置で治安が悪くなる ・空き家の所有者が不明 	<p>◇移住定住の情報を東京、関東へ発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者へ貸出（光熱水費用の補助検討） <p>◇空き家リストを作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画のロケ地 <p>◇託児・託老施設にする</p> <p>改修して多目的宿泊施設（温泉付き？）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然観察や農業体験、スポーツ（ヨガ、ゲートボール、グラウンドゴルフ等）に来る方が利用できる休憩施設（宿泊可） ・特産品の販売所 ・高齢者や障がい者も働ける施設をつくる <p>◇起業塾を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び→ものづくり→商品化→販売→高齢者の手仕事→見学受入れ→人口増加、につながるような事業を考える <p>◇空き家の解体作業を請け負う</p>	<p>行政 地域</p>
<p>◆子供たちとふれあう行事</p>	<p>◇区の子供会、少年消防クラブ地区行事に参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区毎に様々な行事があるので地域住民皆が参加できるよう声掛けをする <p>例 区夏祭り、地区神社などの例大祭 交通安全祈願祭、どんと祭</p> <p>◇地区民運動会と小学校の運動会合同開催</p>	<p>子供会 少年消防クラブ 地域</p>

⑤ 地域資源

課題	解決策	想定される実施主体
<p>◆弥栄百歌選</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄の歴史、史跡が知られていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・百歌選カルタの詠まれた地の整備 ・弥栄百歌選石碑巡りウォーキングコースをつくる ・弥栄の史跡マップを作成する ・昔の古城跡地の整備 	<p>有識者 地域</p>
<p>◆昔の伝統と文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神楽や鶏舞 ・いやさか太鼓 ・小正月行事 ・四季食行事 	<ul style="list-style-type: none"> ◇高齢者の昔話を聞き取り記録に残す ・歴史の紙芝居作成、語り部ガイド養成 ◇後継者育成 ◇小学校で伝承芸能の取組み継続 ◇生活文化を残す取組み ・「あわ棒、ひえ棒」の作り方等を学ぶ ・昔のレシピ(げんべたなど)を現代風にアレンジした料理教室など 	<p>小学校PTA 老人クラブ 食生活改善グループ 女性団体 地域</p>
<p>◆弥栄地内の屋号</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇屋号マップを作る ◇屋号カルタを作る ・住所よりわかりやすいので記録に残す ・地域の歴史、由来を知るようにする 	<p>地域 老人クラブ</p>
<p>◆弥栄の里(本)を知らない人が多い</p>	<p>(およそ45年前当時の中学生在が弥栄の地理歴史等を調査し作られたもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「続・弥栄の里」を発行 ◇センター事業で地元学を学ぶ 	<p>地域</p>
<p>◆堤が多い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道沿いの堤に釣り客が増え、ゴミも増えた ・子供たちが危険 	<ul style="list-style-type: none"> ◇注意喚起の看板を設置する ・小学校に依頼して標語を募集する ◇白鳥が飛来する堤もある、鳥インフルエンザの危険性もあるので、餌を与えないように注意喚起の看板設置 	<p>地域 小学校PTA</p>
<p>◆自然景観を活かす(景観ポイント)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域自慢景観スポット、十景をつくる ・今この時、季節感のある写真を募集 ・弥栄十景写真展「弥栄時間」を開催 	<p>地域</p>
<p>◆養蚕が減った(現在2軒)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇見せる手法に展開してみてもどうか ・養蚕の見学等新たな取り組みの検討 ・桑の葉の利用について検討 	<p>地域</p>

⑥ 農業・産業

課題	解決策	想定される実施主体
<p>◆働く場所がない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄は中心地に位置しているが何もない 	<p>◇企業誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄に工業団地を置く ・学童クラブと高齢者施設の併設（働く為の条件・環境・家族介護の軽減） 	<p>行政 地域</p>
<p>◆地域内の自然活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギー ・山林活用 	<p>◇自然エネルギーの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電パネルを設置し電力を地域に供給する ・薪ストーブ用間伐材の再利用、薪生産 ・川を利用して水車を設置し、子供達が安心して遊べる公園にする ・堤周辺を環境整備し有料釣り堀 ・鮭の遡上として環境整備する 	<p>土地改良区 森林組合 平沢郷づくり協議会 地域 等</p>
<p>◆農業に夢がない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家業（農業）は継ぎたくない <p>◆草刈りが行き届かない</p>	<p>◇農業法人をつくり設備投資や農作業の効率化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好条件の水田のみ区画を大きくし共同で耕作、弥栄の米をブランド化 ・珍しい野菜の栽培方法を学び転作する <p>◇新商品開発（マコモ、菜種油、がんづき等の他に新たな特産品を検討）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工により価値を高める ・加工に使う香辛料やハーブを栽培 ・ネット販売 ・消費者のつながりをコーディネート ・養蚕の復活？ <p>◇山羊で草刈り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山羊のミルクや肉の加工も検討する 	<p>農業従事者 農家組合 青年部 女性団体 土地改良区 森林組合 地域 等</p>
<p>◆耕作放棄、休耕地の利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の協働 	<p>◇田畑を家庭用菜園として貸出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レンタル農園にして管理なども引受け <p>◇ひまわりを植え観光地にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種や油を加工し販売する ・組合を作り個々の農地を管理 	<p>農業従事者 農家組合 青年部 女性団体 土地改良区 森林組合 地域 等</p>

(4) 短期間で出来る事業 (抜粋)

短期《3年以内》

コミュニティ

課 題	解 決 策	期 間	想定される 実施主体
◆運動会の集まりが悪い ・若者の顔がわからない ・年代別競技の選手不足	◇地区民運動会競技の見直し ◇若い世代の参加できる仕組みづくり ・競技種目をゲーム的レクリエーションに	短期	体育協会

安心・安全

◆交差点が危険 ・歩道の整備 ・県道花泉線狭くて怖い	◇道路の改良を要望する ・◎国道 284 号線石法華～平沢 ・県道 旧 JA 前付近	短期	行政 交通安全委員会
----------------------------------	--	----	---------------

福祉

◆子育て支援 ・学童保育 ・子供達が安心して遊べる 公園や、一時預かりして くれる環境	◇休日の幼稚園、小学校を活用して学童保 育にする ・子供達がのびのびできる環境の整備	短期 短期	PTA 行政 幼稚園 小学校 中学校 地域
◆給食サービスが必要	◇食事の準備が大変な高齢者世帯に地域で 支援の方法を検討する (週 2 回程度 1 食でも弁当を提供出来ないか)	短期	地域 行政

生活

◆空き家活用 ・放置で治安が悪くなる ・空き家の所有者が不明	◇空き家調査、リストを作る ◇起業塾を開催 ・学び→ものづくり→商品化→販売→高齢 者の手仕事→見学受入れ→人口増加、につ ながるような事業を考える	短期	行政 地域
--------------------------------------	--	----	----------

地域資源

◆弥栄地内の屋号	◇屋号マップを作る ・住所よりわかりやすいので記録に残す ・地域の歴史、由来を知るようにする	短期	老人クラブ 地域
----------	--	----	-------------

資 料

弥栄地区まちづくり協議会規約

(名称及び事務所)

第1条 この会は、弥栄地区まちづくり協議会（以下「本会」という。）と称し、事務所を一関市弥栄字茄子沢 198 番地 3 に置く。

(目的)

第2条 本会は、地区民が協力しあい、明るく豊かで住みよい弥栄の里をめざし、地区内の各種団体等との協働による地域づくりをすすめ、地域課題の解決と地区の発展、活性化を推進することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地域住民等の参画による地域づくりの推進に関する事。
- (2) 地域の活性化、福祉、健康、生活環境の改善に関する事。
- (3) 教育・文化の向上と生涯学習、生涯スポーツに関する事。
- (4) 安心・安全な地域づくりに関する事。
- (5) 地区内の各種団体等の活性化及び各種団体相互の連絡協調に関する事。
- (6) 地区内組織構成員の参画と情報の共有並びに協働の推進等に関する事。
- (7) その他本会の目的達成に必要な事。

(構成員)

第4条 本会の構成員は、弥栄地区の住民、各種団体等とする。また、地区内に事業所を置く法人で本会の趣旨に賛同し、認められる場合は構成員とすることができる。

(役員)

第5条 本会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 2人
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2人

2 本会は、必要に応じて顧問を置くことができる。

(役員を選出)

第6条 会長、副会長は理事の互選により選出し総会の承認を得る。監事は総会において選出する。

- 2 理事は構成団体等（別表）より推薦された者とし、総会で承認する。
- 3 顧問は会長が必要と認めた場合に委嘱する。

（役員任期）

第7条 役員任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 役員に欠員を生じたときは補充できるものとし、任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員は、任期満了後も後任者が就任するまでは、その職務を行う。

（役員任務）

第8条 役員任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代理する。
- (3) 理事は、本会の業務を執行する。
- (4) 監事は、本会の業務並びに会計を監査する。

（職員）

第9条 本会に、事務局の業務を行うため事務局長及びその他の職員を置く。

- 2 職員は、役員会の承認を得て会長が任命する。

（総会）

第10条 総会は、毎年1回会長が招集し開催する。ただし、会長が必要と認めたときは臨時に開催することができる。

- 2 総会は代議員制とし、各民区等が推薦する代議員（各民区2人）及び地区内で活動する各種団体が推薦する代議員により構成する。ただし、理事は代議員を兼ねられない。
- 3 総会の議長は、その総会において出席した代議員の中から選出する。
- 4 総会は、代議員の過半数（委任状を含む）の出席をもって成立し、その議事は出席者の過半数で議決する。ただし、可否同数の場合は議長がこれを決する。
- 5 総会には、次の案件を付議するものとする。

- (1) 規約の制定・改廃に関する事
- (2) 役員選出・承認に関する事
- (3) 地域づくり計画に関する事

(4) 事業計画並びに収支予算に関すること

(5) 事業報告並びに収支決算に関すること

(6) その他本会に関する重要な事項

(役員会)

第11条 役員会は、会長、副会長、理事、監事をもって構成する。

2 役員会は、必要に応じて会長が招集し開催する。

3 役員会は、会長が議長となり次の事項を審議する。

(1) 総会に付議する事項

(2) 総会の議決した事項の執行に関する事項

(3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項。

4 会議の議事は、出席者の過半数以上の賛成で決し、可否同数の場合は議長が決する。

(専門部)

第12条 本会の活動を円滑かつ効果的に行うために、必要に応じ専門部または各種委員会等を設置することができる。

(情報の開示)

第13条 総会の決定事項等の情報は、常時開示するように努めるものとする。

(経費)

第14条 本会の経費は、会費、補助金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(補足)

第16条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、役員会に諮り会長がこれを定める。

附 則

1 この規約は、平成28年6月22日から施行する。

2 本会の設立当初の役員の任期は、第7条の規定に関わらず、設立の日から平成29年3月31日までとする。

3 本会の設立当初の事業計画並びに収支予算は、第15条の規定に関わらず、設立の日から平成29年3月31日までとする。

別表（第6条2項、第10条2関係）

構成団体名等	理事数	代議員数
弥栄1区自治会	1	2
弥栄2民区自治会	1	2
弥栄3区	1	2
弥栄第四民区	1	2
弥栄第五区	1	2
弥栄6区自治会	1	2
弥栄七区自治会	1	2
弥栄8民区	1	2
弥栄地区民生児童委員協議会	1	1
弥栄地区保健推進委員	1	1
弥栄地区農林連絡員協議会	1	1
弥栄幼稚園PTA	1	1
弥栄小学校PTA	1	1
一関東中学校PTA	1	1
弥栄地区防犯協会	1	1
弥栄地区体育協会	1	1
弥栄地区交通安全委員会	1	1
一関市消防団一関第6分団	1	1
一関市婦人消防協力隊一関地域第7分隊	1	1
弥栄地区福祉活動推進協議会	1	1
弥栄堤防築堤促進委員会	1	1
一関市老人クラブ連合会弥栄支部	1	1
弥栄婦人会	1	1
J Aいわて平泉女性部弥栄支部	1	1
J Aいわて平泉青年部弥栄支部	1	1
富沢地区自主防災会	1	1
弥栄第4・5民区自主防災会	1	1
平沢地区自主防災会	1	1

28

36

経過報告

平成 28 年

- 6月22日 弥栄地区まちづくり協議会設立総会
- ・規約の制定
 - ・役員を選任
- 7月13日 第1回弥栄地区まちづくり協議会役員会
- ・地域づくり計画の策定について
 - ・地域づくり計画のアンケートについて
- 7月25日 アンケート用紙全戸配布
- 8月24日 地域協働体登録
- 8月31日 第2回弥栄地区まちづくり協議会役員会
- ・アンケート集計結果報告
 - ・地域づくり計画策定委員報告
 - ・ワークショップについて
- 9月 9日 第1回ワークショップ
- ・地域の将来像
 - ・地域の課題
- 9月21日 第2回ワークショップ
- ・地域の課題とその解決策①
- 10月21日 第3回ワークショップ
- ・地域の課題とその解決策②
- 11月18日 第4回ワークショップ
- ・地域づくり計画の素案について
 - ・地域づくりスローガンの決定
- 12月21日 第3回弥栄地区まちづくり協議会役員会
- ・総会議案の検討

平成 29 年

- 1月25日 弥栄地区まちづくり協議会臨時総会